

# 一級河川安永川改修事業の概要

事業概要	
事業名	一級河川安永川都市基盤河川改修事業 (国、県、市 各1/3事業費負担)
目的	豊田市中心市街地の浸水被害の軽減
事業内容	河川延長L=3.7km (内、トンネル区間L=約2.0km)
事業期間	現在第1期区間整備中 L=2.6km 平成14年度～平成30年度(予定)

**事業経緯・目的**

■ **一級河川安永川とは**  
現在の安永川は豊田市の中心市街地に降った雨水を矢作川に流すため、昭和の初期に作られた長興寺から水源町にかけて流れる 延長約3.5kmの愛知県最大の河川です。

■ **都市化の発展とともに**  
豊田市の中心市街地部分は、なべ底状に窪んだ水のたまりやすい形となっており、過去に47豪雨や東海豪雨など度重なる浸水被害に見舞われ、本河川の改修は長年の懸案事項でした。

■ **改修事業着手**  
東海豪雨を契機に、中心市街地の浸水被害軽減のため、平成14年度に国の補助事業である都市基盤河川改修事業に採択されました。

**事業効果**


現在の安永川は、2年に1回程度降る雨を排水する能力しかありません。今回の改修計画により、10年に1回程度降る雨(時間雨量63mm)が降った場合でも、浸水被害を概ね防ぐことが出来るようになります。また、安永川改修にあわせて、準用河川整備や下水道雨水整備も必要です。

**事業経過及びスケジュール**

平成14年度 一級河川安永川都市基盤河川事業 国庫補助事業採択  
平成16年度 上位計画である矢作川中流圏域河川整備計画策定  
平成17年度 用地買収及び区分地上権設定開始  
平成20年度 水源工区トンネル工事発注(～平成22年度)  
平成21年度 水源工区トンネル本体工事着手(平成20年から継続)  
今工区 樋門工準備工事(明治用水切廻し)  
秋葉工区 開水路工事(現安永川切廻し)  
平成22年度 平和・秋葉工区トンネル工事発注(～平成26年度)  
平成23年度 平和・秋葉工区トンネル本体工事着手(平成22年から継続)

**安永川トンネル**

■ **現在の安永川**  
明治34年、矢作川に明治用水頭首工が設けられたことで、自然排水が困難になりました。このため、昭和5～15年にトンネルを掘削し、矢作川との合流位置を明治用水頭首工の下流に付替え、現在の形になりました。



■ **H21よりトンネル工事着手**  
平成21年度より、下流の水源町側からトンネル工事に本格的に着手し、平成22年度末で下流側の205mの区間が完成しました。平成22年度には、残りの1,860mの区間を工事発注し、平成23年8月からは、上流の秋葉町側からTBMによる掘削を開始します。TBMによる掘削は、平成23年度中に完了し、平成26年度末にはトンネルが完了する予定です。

